

九州大学生協 たまごからひよこへ2021



[新学期]

取り組み概要

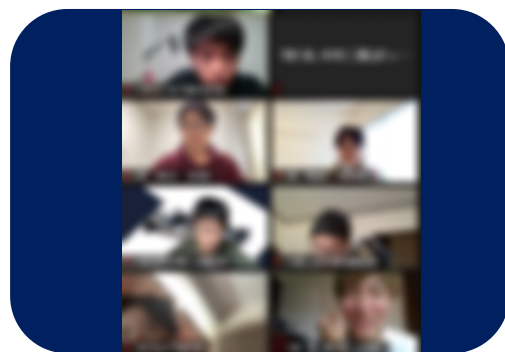
日時：2021年3月31日、4月1日、2日
場所：Zoom
参加者数や組合員の反応：200名ほどの新
入生が参加し、企画を通してお互いに盛
んな交流が行われました。

背景や概要：九州大学に入学する新入生
同士の交流の場であると同時に、クイズ
などの楽しい時間を通して大学のことに
ついて知ることが出来る時間となって
いました。

01 ヘルパーの募集で 組合員を巻き込んだ運営を！

当日はGLとして数名のヘルパーを起用！

企画の運営を行う上で人数の問題は避けては通れないですよね。そこで九州大学生協そしき部は、運営の裏方にそしき部員を回し、当日GLをしてもらうヘルパーを数名部員以外から募集しました。これにより役職ごとにおける人数不足を解消すると同時に、組合員であるヘルパーと新入生の助け合いの輪が広がる様子が伺えました。



02 特設サイトを作って 何より楽しんでもらうことを重視！

クイズを進めて交流も知識もより深く

九州大学生協そしき部は、大学・大学生協に関する4択のクイズをはじめ、謎解きなどに挑戦することができる特設サイトを作成し、参加者がより楽しめるような工夫を施していました。参加した新入生は各グループに分かれて協力しながらクイズを解き進めることで、大学生活に関する知識を学ぶだけでなく、参加者同士の交流も盛んに行われていました。



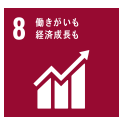
03 企画後のフリートークでは 参加者が部屋を提案できる工夫を！

「この部屋作って欲しい！」に伝えられるように

たまひよ2021終了後には新入生同士が交流を深めるため、参加者をいくつかの部屋に分け、フリートークをしてもらう時間を設けました。部屋の種類としては、たまひよの企画中で協力した班の部屋での交流部屋や、学部ごとの部屋、サークルについて話す部屋を設けていました。これらに加え「この部屋があったらいいな」という参加者の要望にも伝えられるようにしていました。新入生の悩みに全力で寄り添うことを重視している点が素晴らしいですね！



つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [石田 裕紀]
Ishida.Yuki@univ.coop